



まつぼっくい

「まつぼちゃん」

平成27年7月21日 発行

プールに水しびき!

先週は最高気温が30℃を越す日もあり、1時間目からプールに入ることができて、子どもたちも大喜び。水泳の授業が順調に進んでいます。

子どもたちは児童手帳「町畑の子」に示された水泳の目標にあわせ、夏の間どのくらい上手になれるか、自分のめあてを決めて取り組んでいます。夏休みもどんどん泳いでほしいと思います。

さて、少し古いですが一昨年の流行語大賞のひとつに選ばれた予備校講師 林 修先生の言葉です。この言葉は、現代文を理解するには漢字の勉強がとても重要なのに、実際に漢字の勉強をする生徒は少ないため、「では漢字の勉強はいつやるか?」



いつやるか? 今でしょ!

今でしょ!」と言ったことが始まりだそうです。

昔、中国の朱子(朱熹)が書いた『勉学のすすめ』で「勿謂今日不学而将来日、勿謂今年不学而将来年」という言葉を残しています。意味は「今日学ばずして、来日(明日)ありという事勿れ、今年学ばずして、来年ありという事勿れ、まさに、今日が大事、今が大事ということです。」

同じ朱子の言葉に『少年易老学难成、一寸光阴不可轻』(少年老い易く学成り難し、一寸の光陰軽んずるべからず)というのがあります。「寸暇をおしんで学ばねば、あっという間に年をとってしまう」ということです。

また、『精神一到、何事不成』(精神一到、何事か成らざらん)も朱子の名句で、「やると心に誓って物事に当たれば、どんなことでも出来ないことはない。精神力があれば、道は開けてくる」という教えは、古くから弱気になりそうなときの励ましの言葉として使われています。

明日から33日間の長い夏休みに入ります。夏休み前集会で子どもたちには、「出来るわけがないと目標をあきらめるのは簡単だが、あきらめず努力すれば必ず希望が見えてくるはず。」とお話しました。



元気に泳ぐ、きみどり帽子の3年生

月	火	水	木	金	土	日
8/3 8月	5	6 プール開場 (午前・午後)	7 プール開場 (午前・午後)	8	9	
10 プール開場 (午前・午後)	11 プール開場 (午前・午後)	12 プール開場 (午前・午後)	13	14	15	16
17 プール開場 (午前・午後)	18 プール開場 (午前・午後)	19 ◇職員会議	20 プール開場 (午前・午後)	21 夏休み終了 ◇職員会議	22	23
24 夏休み明け集会 体位測定1・2年 ◆給食開始	25 ◎集金日 体位測定 (4~6年)	26 県学習状況 調査(5年)	27 委員会活動	28 自由参観日 8:00~15:50	29	30
31	9/1 9月	2 全校朝会 (陸上壮行式) ◇職員研修	3 クラブ活動	4 午前授業	5	6

最高の夜景!修学旅行

6年生が、6月30日(火)から7月2日(木)までの2泊3日、函館市内と隣の七飯町にある大沼国定公園に修学旅行に行ってきました。

心配された天気も大事なところではすべて雨が上がり、カヌー体験、夜景見学、函館市内自主見学、お買い物と雨具を使わずに活動することができました。中でも、徐々に暗くなっていく雨上がりのきらめく夜景は大変すばらしいものでした。

一番楽しみという子どもが多かった自主見学は、グループ毎に歴史的建造物を見学したり、名物の昼食をとったり時間の調整をしながら、市電(路面電車)で旅館までたどり着きました。よく食べ、よく眠り、元気いっぱい活動した子どもたちは、少し成長したように見えて、頼もしく感じました。



塩分のとりすぎって どうしていけないの?



7月14日の参観日に恒例の「学校保健委員会」を開催しました。これは、子ども・保護者・地域の方々・学校医・教師が一堂に会し、よりよい健康生活をするために意見交換するものです。

今回は、短命県返上の一助となるよう、みんなで塩分取り過ぎが体に与える影響について考えました。塩分は体に不可欠ですが、取り過ぎると心臓・血管などをだめにすることを学びました。

野菜をたくさん取り、運動をして、仲よくする(ストレスなく)ことが大事だということです。



防犯教室

7月8日(水)に防犯教室を行いました。八戸警察署のみなと白銀交番の飯塚所長さんと佐藤巡査さんにお出でいただき、講話をしていただきました。

1. 不審者への対応は「いかのおすし」について知らないくまにのらないおおごえをだすすぐにげるだれかにしらせる
2. 自転車乗りは新しいルールで乗る。事故にあわない。人にけがさせない。ヘルメットをかぶる。
3. 万引きはどろぼう。絶対にしない。

美保野小との交流 芸術鑑賞教室

▼7月16日(木)に美保野小学校の全校児童11名をお迎えして、合同の交流学习と芸術鑑賞教室を行いました。

▼美保野小は今年、新1年生がいなかったため2年生以上の子どもたちが、それぞれの学年の学級に入り自己紹介をしたり、ゲームなどを楽しんだあと、体育館に移動しました。▼今年は「ムジカトウキョウ・サロンオーケストラ」のバイオリン、チェロ、ピアノ、フルートの演奏を間近に聞きながら、ソプラノとバリトン歌手の歌も楽しみました。全員合唱で「世界に一つだけの花」を歌いました。



夜の女王の歌に聴き入る子どもたち